

沖繩で幼稚園の先生を本格的に養成する機関を設けるとか、未認可幼稚園に勤務する先生方に資格をとらせるといふ大きな仕事がある。しかし、文教局の義務教育課の赤嶺貞義事務官は誠実この上ない人格者であり、しかも幼稚園教育に深い理解と心の底から湧き出る情熱の持主である。この最適人者のもとに琉球大学でも、幼稚園の専門の授業をいわゆる拡張講座として開設される——私も学長にお願いにいったのであるが——気運となつてい

るし、米年以後も、さらに幼稚園教育の認定講習も数多く開設されそうなる見通しになつてきた。沖繩の幼稚園教育は既に實質的に本土をしのぐ普及率をもっているのであるから、今後は教員の質的向上と、施設設備の拡充によつて、質的にも決して本土に負けないようなものになる日が近いことであらう。

幼稚園の施設・設備など

公立の認可幼稚園の大半を占める那覇地区の幼稚園は、すべて小学校に併設されており、そのいくつかは、本土の優秀な幼稚園に

比して決してひけをとらないものであった。しかし、園舎だけはフロック作りでも、便所は別棟の至つてお粗末であるところ、遊具や設備の点ではまだまだのところが多いようである。

未認可幼稚園の多くは、公民館を使用して、幼稚園としての運営をしていくには、大きな障害となることも多いようである。にもかかわらず、そこに勤務する先生方は非常に熱心で、全く頭の下がる思いがするほど一生懸命である。保育環境も整つておらず、生活も安定していない中ではあるが、この人たちが、いるからこそ、沖繩の幼児たちが、幼児教育を受けることができ、家では方言しか使っていないような子どもも、小学校に入学して、きつとまどわずに学校教育を受けることができるようにしてもらっているのだから、沖繩はいま、学力向上を叫んで懸命の努力をしているが、学力向上の基盤を作っているのは、これらの未認可を含めた幼児教育者といつてよからう。

(東京堂々大学)

幼児の教育 第六十三巻 第一号

一月号 © 定価六〇円

昭和三十八年十二月二十五日 印刷
昭和三十九年 一月 一日 発行

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学付属幼稚園内

編集兼 津 守 真
発行者

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学付属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五

印刷所 凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町三ノ一

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京一九六四〇番

◎本誌御購読についての御注文は発売所 フレーベル館にお願いいたします。